

卒業論文

大学生による大学生への就活支援の実態と課題

2017 年度入学

九州大学文学部人文学科人間科学コース

社会学・地域福祉社会学研究室

2021 年 1 月提出

要約

本論文は、大学生による就活支援に焦点を当て、その支援活動の実態と課題を明らかにしようとしたものである。就活支援活動が支援者・被支援者にどのような影響を与えていているのかということに加えて、人材業界と就活支援団体との結びつきにも着目し、考察を行った。

まず、次の3点を分けて先行研究をまとめた。まず1点目は、ボランティアと支援に関するものである。就活支援はボランティアと支援の要素を併せ持つものであると考え、その両者についての先行研究をまとめることで、支援者やボランティアの特性や彼らが抱える困難を見出した。2点目は就活そのものに関する情報である。就活支援団体が支援の対象とする就活生が景気や就活ルールなど様々な要因によって、不透明な状況に置かれているという実態を記述した。最後に3点目として、人材業界についての先行研究をまとめた。人材業界の歴史や変遷を追う中で、人材業界と就活支援団体が結びついている状況から、大学生が人材業界に利用されている可能性を指摘した。

インタビュー調査では、2つの就活支援団体に所属する5人に半構造化インタビュー調査を行い、自身が就活支援を受けていた時と就活支援者になってからという2つの時期に分けて質問していった。調査から、同級生には話しづらい特性のある就職活動について、社会人よりも距離の近い大学生が支援を行うことで、気軽に頼りやすいというメリットがあることが分かった。しかし一方で、支援を行っているのは就活を終えているが社会で働いたことのない大学生であり、間違った認識を就活生に与えてしまう可能性があるというデメリットもあった。これは被支援者の視点だけでなく、支援者側も課題に感じている点であった。加えて、先行研究で見出された支援者に共通する苦しみは就活支援活動においても見受けられた。企業などと結びついているイメージを持たれることによって他者から懐疑的な視線を向けられることがあったり、自分自身が本当にしたい支援が被支援者の求めるものと食い違つてしまったりすることがインタビューから浮かび上がってきた。

また、人材業界と大学生の関係に関しては、利用されていると感じている人、そうは思わない人どちらも存在していた。支援団体の学生と就活生の関係性を頼りに集客が行われたり、活動に対する賃金が発生しなかつたりすることに対して利用されていると回答した人が多かった。そのような点に対して利用されていると感じている人も、ただそれを甘んじて受け入れるのではなく、自分の成長のためやサポートする就活生のために利用し返そうという思いを持っていて。また、無給であることが支援者のモチベーション維持や質の向上に

マイナスの影響を与えていた一方で、無給であるからこそ自由度も兼ね備えていることが対象者の語りから見えてきた。人材会社との結びつきはあっても無給であるために、ある程度の自由があるので、自分たちがやりたい支援ができる。人材業界との結びつきをはじめ、就活支援団体の構造はまだまだ問題含みである。しかし、就活支援団体があることで就活支援を始めることになった学生がいることからも、学生の自発性が集まる場所にもなっており、構造の改善が為されれば、さらに可能性のある組織だと考えている。

目次

1はじめに.....	1
2先行研究.....	2
2.1ボランティアと支援.....	2
2.1.1ボランティアの定義.....	2
2.1.2ボランティアの変遷.....	3
2.1.3日本社会の壁.....	7
2.1.4ボランティア・支援の始まり.....	8
2.1.5ボランティア・支援の深まり.....	9
2.1.6支援者の悩み.....	10
2.1.7支援者と支援される側のズレ.....	11
2.1.8小括.....	12
2.2就職活動.....	12
2.2.1統計からみる就職活動.....	13
2.2.2就活スケジュール.....	14
2.2.3就活ルールの変遷.....	15
2.2.4ミスマッチ・離職率.....	16
2.2.5自己分析の捉え方の変化.....	17
2.2.6日本型雇用制度の問題点.....	18
2.3人材業界の歴史、動向.....	19
2.3.1人材業界概要.....	19
2.3.2人材紹介業.....	19
2.3.3人材業界の歴史.....	20
2.3.4就活支援団体の特徴と人材業界との関係性.....	21
3調査概要.....	22
3.1調査目的.....	22
3.2調査対象.....	22
3.2.1調査対象者個人データ.....	22
3.2.2調査対象者の所属団体.....	22
3.3調査方法.....	23

3.4 調査期間	23
4 聞き取り調査のまとめ	24
4.1 古賀亮さん	24
4.2 大園大輔さん	27
4.3 Aさん	31
4.4 八垣佳代子さん	35
4.5 梶原克弥さん	38
5 考察	43
5.1 就活支援団体のメリット・デメリット	43
5.2 就活支援団体を始めるきっかけとモチベーション	44
5.3 支援者が抱える困難との比較	45
5.4 就活支援団体と人材業界	46
6 総括	50
参考文献	52
謝辞	54